

# Economic Indicators

発表日: 2021年9月24日(金)

## 主要経済指標予定(2021年9月27日~10月1日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部  
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

(9月27日~10月1日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
9月27日 (月)	8:50 8月企業向けサービス価格指数 (前年比)	+1.1%	+1.2%	+1.1%~+1.4%	+1.1%
	14:00 7月景気動向指数改訂値 CI一致指数(前月差)	—	—	—	▲0.1pt
	CI先行指数(前月差)	—	—	—	▲0.5pt
9月28日 (火)	8:50 金融政策決定会合議事要旨 (7月15・16日分)				
9月29日 (水)	8:50 8月製造業部門別投入・産出物価指数				
9月30日 (木)	8:50 8月鉱工業指数・速報 生産(前月比)	▲0.8%	▲0.5%	▲3.8%~+1.5%	▲1.5%
	(前年比)	+11.9%	+12.1%	+9.1%~+28.7%	+11.6%
	8:50 8月商業動態統計・速報 小売業販売額(前年比)	▲0.7%	▲1.3%	▲3.0%~+1.8%	+2.4%
	14:00 8月住宅着工統計 新設住宅着工戸数(前年比)	+7.3%	+9.5%	+7.3%~+17.0%	+9.9%
	(季調値年率)	87.6万戸	88.4万戸	87.0万戸~94.5万戸	92.6万戸
	14:00 7月サービス産業動向調査 売上高(前年比)	—	—	—	+3.0%
10月1日 (金)	8:30 8月労働力調査 完全失業率	2.9%	2.9%	2.7%~3.0%	2.8%
	8:30 8月一般職業紹介状況 有効求人倍率	1.14倍	1.14倍	1.12倍~1.18倍	1.15倍
	8:50 9月日銀短観 業況判断DI・大企業製造業(最近)	18	13	10~20	14
	(先行き)	17	14	8~20	13
	大企業非製造業(最近)	▲1	0	▲2~5	1
	(先行き)	2	5	1~8	3
	中小企業製造業(最近)	▲5	▲9	▲11~▲5	▲7
	(先行き)	▲6	▲8	▲13~▲2	▲6
	中小企業非製造業(最近)	▲13	▲11	▲14~▲7	▲9
	(先行き)	▲8	▲9	▲17~▲3	▲12
	8:50 日銀金融政策決定会合「主な意見」 (9月21・22日分)				
	14:00 8月新車販売台数 乗用車(前年比)	—	—	—	+3.7%
	軽乗用車(前年比)	—	—	—	▲12.8%

**日銀短観 9月調査 業況判断DI・大企業製造業（最近） 当社予想：18 中央値：13**

次回の日銀短観は、大企業・製造業が+4ポイントと順調な改善をみせる予想だ。反対に、大企業・非製造業は緊急事態宣言の影響もあって、業況が悪化するとみる。今回の短観でも、仕入・販売価格DIの変化が注目される。

（首席エコノミスト：熊野 英生）

**8月鉱工業生産指数 当社予想：前月比 ▲0.8% 中央値：同 ▲0.5%**

前月比▲0.8%と2ヶ月連続の低下を予想する。東南アジアからの部品調達難による自動車的大幅減産が影響する見込み。当面、自動車が生産の足を引っ張る可能性が高い。

（経済調査部長・主席エコノミスト：新家 義貴）

**8月小売業販売額 当社予想：前年比 ▲0.7% 中央値：同 ▲1.3%**

8月の小売業販売額は、感染者数急増に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置対象地域の拡大により、前月比で▲1.6%の減少を予想する。7月における個人消費の減少幅は限定的なものに止まったが、8月は大幅な減少が見込まれる。先行きについて、感染状況の改善やそれに伴う行動制限緩和等により、個人消費は徐々に回復していこう。

（主任エコノミスト：小池 理人）

**8月新設住宅着工戸数 当社予想：前年比 +7.3% 中央値：同 +9.5%**

8月の新設住宅着工戸数は、前年比+7.3%、季節調整値（年率換算）で87.6万戸と予想する。既往の受注動向の回復を反映して、持家と分譲戸建が堅調に推移することで、80万戸台後半での推移が続くだろう。先行きも、持家、分譲住宅を中心とした緩やかな増加傾向を維持する見込み。

（副主任エコノミスト：大柴 千智）

**8月完全失業率／有効求人倍率 当社予想：2.9%／1.14倍 中央値：2.9%／1.14倍**

失業率、有効求人倍率とも前月から悪化を予想。新型コロナウイルス感染者数の急増により8月の景気は下押しされたとみられ、雇用にも悪影響が出た可能性が高い。

（経済調査部長・主席エコノミスト：新家 義貴）

図表1

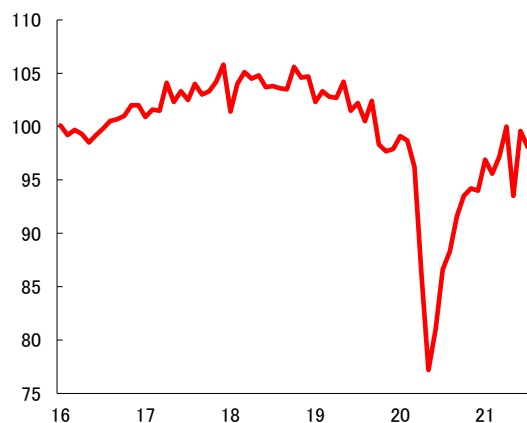
## 日銀短観(2021年9月調査)の予測値

		業況判断DI			
		大企業		中小企業	
		製造業	非製造業	製造業	非製造業
2019年	3月調査	12	21	6	12
	6月調査	7	23	-1	10
	9月調査	5	21	-4	10
	12月調査	0	20	-9	7
2020年	3月調査	-8	8	-15	-1
	6月調査	-34	-17	-45	-26
	9月調査	-27	-12	-44	-22
	12月調査	-10	-5	-27	-12
2021年	3月調査	5	-1	-13	-11
	6月調査	14	1	-7	-9
見通し	9月調査	18	-1	-5	-13
	先行き	17	2	-6	-8

注:実績は日本銀行「短期経済観測調査」。見通しは第一生命経済研究所。

図表2

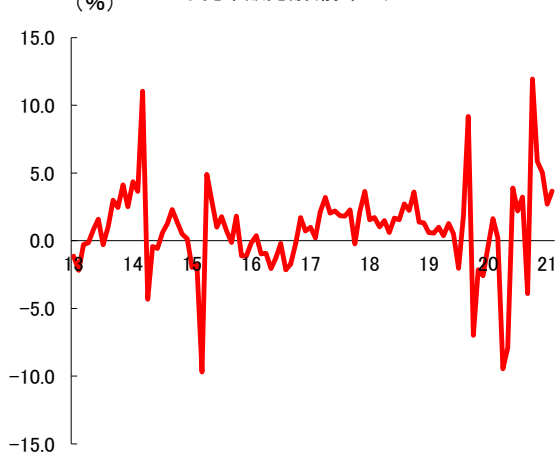
## (2015年=100) 鉱工業生産(季節調整値)



(出所)経済産業省「鉱工業指数」

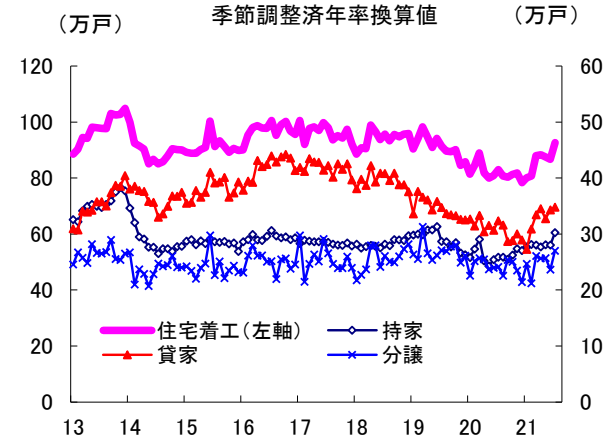
図表3

## 小売販売額(前年比)



(出所)経済産業省「商業動態統計」

図表4

利用関係別住宅着工戸数  
季節調整季年率換算値

(出所)国土交通省「建築着工統計」

図表5

## 完全失業率(季節調整値)



(出所)総務省「労働力調査」

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。